

※2008年7月改訂(第2版)  
2000年6月作成

日本標準商品分類番号 872619

承認番号 (61AM)1549  
薬価収載 1986年3月  
販売開始 1986年3月  
再評価結果 1982年8月

### 〔使用上の注意〕

#### 1. 重要な基本的注意

- (1) 眼に入らないように注意すること。  
眼に入った場合には水でよく洗い流すこと。
- (2) 本剤は濃度に注意して使用すること。
- (3) 炎症又は易刺激性の部位に使用する場合には、正常の部位に使用するよりも低濃度とすることが望ましい。

#### 2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

過敏症：発疹等の過敏症状（頻度不明）があらわれることがあるので、このような場合には使用を中止し、適切な処置を行うこと。

#### 3. 適用上の注意

##### (1) 人体

- 1) 投与経路：外用にのみ使用すること。
- 2) 使用時：
  - ア. 長期間又は広範囲に使用しないこと。
  - イ. 密封包帯、ギプス包帯、パックに使用すると刺激症状があらわれることがあるので、使用しないこと。

##### (2) その他

- 器具等材質：
- ア. 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーター等には変質するものがあるので、このような器具は長時間浸漬しないこと。
  - イ. 金属器具を長時間浸漬する必要がある場合は、腐蝕を防止するために0.5～1.0%の亜硝酸ナトリウムを添加すること。

#### 〔薬効薬理〕

本剤は使用濃度において、栄養型細菌（グラム陽性菌、グラム陰性菌）、結核菌、真菌等には有効であるが、芽胞（炭疽菌、破傷風菌等）及び大部分のウイルスに対する効果は期待できない。

#### 〔取扱い上の注意〕

##### 〈その他〉

誤飲を避けるため、保管及び取扱いには十分注意すること。

## 外用殺菌消毒剤

日本薬局方

# フェノール水

フェノール水「ケンエー」



## 500mL

**健栄製薬株式会社**  
大阪市中央区伏見町2丁目5番8号  
電話番号 06(6231)5626

貯法：気密容器  
室温保存  
注意：「取扱い上の注意」  
の項参照

〔禁忌（次の部位には使用しないこと）〕  
損傷皮膚及び粘膜〔吸収され、中毒症状を起こすおそれがある。〕

#### 〔組成・性状〕

1 mL中 日局液状フェノール 0.022 mL含有。  
〔フェノール（C<sub>6</sub>H<sub>6</sub>O）1.8～2.3 w/v%を含有。〕  
無色透明の液で、フェノールのにおいがある。  
しだいに着色する傾向がある。

#### ※〔効能・効果〕〔用法・用量〕

効能・効果	用法・用量(本品の希釈倍数)
手指・皮膚の消毒	フェノール1.5～2%溶液を用いる。(そのまま用いる)
※ 医療機器の消毒、手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒	フェノール2～5%溶液を用いる。(そのまま用いる)
下記疾患の鎮痒 痒疹（小児ストロフルスを含む）、蕁麻疹、虫さされ	フェノール1～2%溶液（1～2倍）を用いる。

製造番号  
使用期限

〈調剤包装単位用コード〉



0111111011111

〈販売包装単位用コード〉



0111111011111

ガラス：瓶



キャップ：PP  
バックイン：PE,PP